

# 大磯町商工会 景気動向調査

令和2年4月～6月期

大磯町商工会

所在地:中郡大磯町大磯927-12

電話:0463-61-0871

協力:中南信用金庫 経営情報センター

総合	回答企業 50社
----	----------

～業況判断D. I. は△44.0と後退！～

今期の実績	<p>大磯町内における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D. I. は、△44.0（前期比△28.0）となりました。各D. I. の内容は以下のとおりです。</p> <p>売上額は△48.0（前期比△28.0）、収益についても△50.0(同△25.5)と、ともに減少を示しています。原材料・仕入価格は△4.1(同△20.1)とマイナスに転じ、販売価格は△16.0(同△10.0)と低下しています。設備投資実施企業の割合は17.4%(同+1.8)。なお、設備の状況は0.0(同+2.2)と、卸・小売業で不足感がみられ、人手過不足は2.0(同+16.0)と、製造業で過剰となっています。</p>
-------	---

～予想業況判断D. I. は△46.9の見通し！～

来期の見通し	<p>来期の業況判断D. I. は、△46.9（今期比△2.9）となりました。各予想D. I. の内容は以下のとおりです。</p> <p>来期の業況判断D. I. は、卸・小売業、建設業、不動産業で今期より悪化する見通しとなっています。売上額は△32.0(今期比+16.0)、収益についても△30.0(同+20.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなりました。</p>
--------	---

【業種別天気図】（今期分）

総合	製造業	卸・小売業	サービス業	建設業	不動産業
↓	↓	↓	↓	↓	↓

【業種別天気図】（来期分）

好調 ←					→ 低調

製 造 業		業況判断D. I. △85.7	予想業況判断D. I. △57.1	回答企業7社
今期の実績	～業況判断D. I. は△85.7(前期比△14.3)と後退！～ 各D. I. は、売上額△85.7(前期比△28.6)、収益についても△71.4(同△14.3)と、ともに減少を示しています。原材料・仕入価格は△14.3(同△28.6)、販売価格についても△42.9(同△42.9)と、ともにマイナスに転じる結果となっています。人手過不足は28.6(同+14.3)と過剰を示し、前期比残業時間は△14.3(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は14.3(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は14.3%(同+14.3)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△57.1(今期比+28.6)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△28.6(今期比+57.1)、収益についても△14.3(同+57.1)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は△14.3(同±0.0)、販売価格については△42.9(同±0.0)と、ともに今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.3%(同±0.0)です。			
卸 ・ 小 売 業		業況判断D. I. △40.0	予想業況判断D. I. △45.0	回答企業20社
今期の実績	～業況判断D. I. は△40.0(前期比△35.0)と後退～ 各D. I. は、売上額△35.0(前期比△10.0)、収益についても△40.0(同△8.4)と、ともに減少しています。原材料・仕入価格は5.3(同△14.7)と上昇感が残り、販売価格については5.0(同±0.0)と停滞する結果となっています。人手過不足は0.0(同+5.0)と適正を示すなか、前期比残業時間は△20.0(同△20.0)と減少を示しています。設備の状況は△5.3(同+4.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は18.2%(同△9.1)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△45.0(今期比△5.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△25.0(今期比+10.0)、収益についても△25.0(同+15.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は10.5(同+5.2)と上昇する見通しとなるなか、販売価格については5.0(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は22.7%(同+4.5)です。			
サ ー ビ ス 業		業況判断D. I. △62.5	予想業況判断D. I. △37.5	回答企業8社
今期の実績	～業況判断D. I. は△62.5(前期比△12.5)と後退！～ 各D. I. は、売上額△50.0(前期比±0.0)、収益についても△50.0(同±0.0)と、ともに停滞する結果となっています。原材料・仕入価格は△12.5(同±0.0)と停滞し、販売価格については△50.0(同△12.5)と低下する結果となっています。人手過不足は0.0(同+12.5)と適正を示し、前期比残業時間は△25.0(同△12.5)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は28.6%(同+28.6)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△37.5(今期比+25.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△37.5(今期比+12.5)、収益についても△25.0(同+25.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は△12.5(同±0.0)と停滞するなか、販売価格については△25.0(同+25.0)と厳しさが続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は16.7%(同△11.9)です。			
建 設 業		業況判断D. I. △20.0	予想業況判断D. I. △44.4	回答企業10社
今期の実績	～業況判断D. I. は△20.0(前期比△50.0)とマイナスに転じる！～ 各D. I. は、売上額△60.0(前期比△90.0)、収益についても△70.0(同△90.0)と、ともにマイナスに転じています。原材料・仕入価格は△10.0(同△50.0)とマイナスに転じ、販売価格についても△20.0(同△10.0)と低下する結果となっています。人手過不足は△10.0(同+50.0)と不足を示し、前期比残業時間は△20.0(同△40.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は10.0%(同±0.0)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△44.4(今期比△24.4)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△30.0(今期比+30.0)、収益についても△40.0(同+30.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は0.0(同+10.0)と上昇する見通しとなり、販売価格については△10.0(同+10.0)とマイナス域にとどまる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は10.0%(同±0.0)です。			
不 動 産 業		業況判断D. I. △20.0	予想業況判断D. I. △60.0	回答企業5社
今期の実績	～業況判断D. I. は△20.0(前期比±0.0)と停滞！～ 各D. I. は、売上額△20.0(前期比△20.0)、収益についても△20.0(同△20.0)と、ともに減少しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%(同±0.0)となっています。			
来期の見通し	～予想業況判断D. I. は△60.0(今期比△40.0)の見通し！～ 予想D. I. は、売上額△60.0(今期比△40.0)、収益についても△60.0(同△40.0)と、ともに減少する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなるなか、販売価格については△20.0(同△20.0)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%(同±0.0)です。			